

泉大津市とは?

泉大津市の歴史は古く、奈良時代には 和泉国の港として栄えました。 交通の要として人の往来も多く、随筆や紀行の中にも、 「おづの泊」「小津の浦なる岸の松原」「大津の浦」 という表現で登場する名勝の地です。

昭和17年4月1日に市制を施行、泉大津市と改称しました。 大阪府の南部に位置し、北部・東部は高石市と和泉市、 南部は大津川を境として泉北郡忠岡町と隣接しています。

西北部は大阪湾に面し、はるかに六甲山、 淡路島を望むことができます。

市内全域がほぼ平坦で、市街化区域になっています。

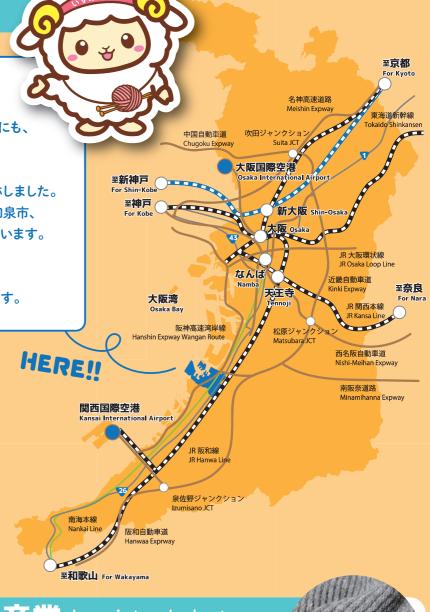
Izumiotsu City has a long history, prospering as a port of Izumi Province during the Nara period.

As a key point of transportation, there are many people coming and going, and it is a place of scenic beauty that appears in essays and travelogues with expressions such as "Ozu no Tomari," "Ozu no Ura Naru Kishi no Matsubara," and "Otsu no Ura."

On April 1, 1942, the municipal system was implemented and the name was changed to Izumiotsu City.

It is located in the southern part of Osaka Prefecture, bordering Takaishi City and Izumi City in the north and east, and Tadaoka Town in Senboku-gun in the south, bordered by the Otsugawa River.The northwest faces Osaka Bay, and you can see Mt. Rokko and Awaii Island in the distance.

The entire city is almost flat and has become an urbanized area.





泉大津は毛布の

全国シェアが

知ってる?

長いのが特徴です

編み毛布と織り毛布の

違いってなに?

泉大津市の産業 Izumiotsu Industry

毛 布 Senshu blanket

「真田幸村が考案し、後藤又兵衛が当地に伝えた」との伝承もあ る真田織の技術が下地となり、1887(明治 20)年頃から泉大津地 域で毛布が製造され始めました。当初は舶来品の模倣品でした が、試行錯誤を繰り返しながら時代の流れに乗り、多くの毛布製 造会社が設立され、毛布の一大産地となりました。織りとプリント 技術の革新や新しい素材にチャレンジするなど、毛布産業のトッ プを走り続け、現在も国内生産の90%以上を誇ります。泉大津市 はまさしく"日本一の毛布のまち"なのです。

Based on the technique of Sanada-ori, which is said to have been invented by Yukimura Sanada and introduced to the area by Matabei Goto, blankets began to be manufactured in the Izumiotsu area around 1887 (Meiji 20). Now we are proud of 90% Share in blankets production.The biggest in Japan.And Industry of Knit became new major after World War II.It became Japanese leading production site and enjoys high reliance as we are located near fashion market Osaka. We continue to produce warmth with emotionally uplifting mind through unbeatable technique and pride.

ニット Senshu Knit

戦後に新しい産業として伸びてきたのが、ニット産業です。 大阪という大都市に近く、海外との玄関口である関西国際空港に も近いという立地条件を生かし、トレンドに素早く対応できるニッ ト素材の生産地として、成長してきました。付加価値の高いアバレ ル商品開発をめざし、糸から製品まで、一貫してこだわりを持った 商品開発と生産を行っています。

The knitting industry has grown as a new industry after the war.

Taking advantage of its location, which is close to the big city of Osaka and Kansai International Airport, which is the gateway to the world, it has grown as a production area for knit materials that can quickly respond to trends. Aiming to develop high-value-added Abarre products, we consistently develop and produce products from yarn to finished products.

毛布 全国シェア



泉大津は江戸時代

綿花の栽培が

盛んだったんだ

その綿花を活かそうと

明治時代の人達が 舶来品の毛布を参考に研究し、 泉大津での毛布作り

が始まったんだ

© mitone design

泉大津市 NEW スポット Izumiotsu new spot



シーパスパーク seapass park

自然を楽しむことを一つのコンセプトとし、ピクニックや子 どもたちが駆け回れるような大きな芝生広場、直接手と肌 で自然を感じられる「どろんこリング」、標高 5.7m の「シー パス山」からすべり台のように楽しめる芝すべりなどがあり

また、この公園は市民が主体となってイベント運営などを行 う団体「シーパスパーク・クラブ」が立ち上がっています。 市内外問わず、一緒に活動する方を募集しているので、右下 の二次元コードでご覧ください。



管理事務所も兼ねた「パークセンター」。 多目的室や芝生広場に向けたステージ、雨天時でも屋外利用がで きる半屋外広場などがあります。





公園の整備紹介

「作り方」で肌触りや素材、デザインなどに違いがあるんです! 編み毛布はマイヤー毛布と言って、 織り毛布はタテ糸とヨコ糸の織物 細い糸を編み上げて出来ます。毛足が

柔らかく仕上げます

どうして 泉大津は毛布の 全国シェアが 高いんだろう?

そんな歴史と

環境がある泉大津

だからこそ高品質な

毛布を作れるんだね

マイヤー毛布は編み組織だから軽いの も特徴!**暖かくて軽い日本製のマ** で、最後に起毛(きもう)してホワホワに

イヤー毛布は最高!

泉大津は

伏流水(地下水)が豊富

だったのも毛布産業が 発展した理由なんだって

> 国産マイヤー毛布の大多数を占めてい るのは**アクリル素材**なんだよ。アクリ ル糸はもともとウールの暖かさを化学 繊維で、再現した糸だからとても暖かい





内にはバンク、クォーターランプ、マニュアルパッド、フラットレールがあります。小さいお 子さんや初めての人でも利用できます。ぜひ、友達や家族と一緒にお越しください。 ※周囲の人や自身の安全のために、自分の技術力や体格に見合った利用を心がけてください。 なお、当広場に駐車場はありません。







シープラ 泉大津市立図書館 Seapla Izumiotsu City Library

泉大津市立図書館シープラは、会話をしな がらグルーフ学習をしたり、食事ができる スペースもあるにぎやかな図書館です。 Wi-Fi や電源も使えるので、読書だけでな く仕事や学習にも活用できます。また、ビジ ネスセミナーや知的財産セミナー、プログ ラミング講座など多様なイベントを定期的 に開催しています。

学びの場としてはもちろん、ビジネスやコ ミュニティの場、くつろぎの場として、自由 なスタイルでご利用ください。



泉大津市のイベント Izumiotsu event





毎年2月、泉州9市4町で開催される泉州国際マラソ ン大会。関西国際空港の利用を促進と、泉州地域の 活性化を願ったマラソンイベントです!



浜街道まつり Hamakaido Festival

泉大津西地区浜街道周辺の歴史的なまちなみや文化 を楽しむイベントです。浜地区のあたたかい人情と浜 街道の景観をおたのしみください!



夏フェス Summer Festival

毎年、泉大津フェニックスで開催される音楽フェス ティバル。たくさんの人が泉大津に集まり、泉大津が 音楽にあふれ、熱くなるイベントです!



だんじり 濱八町 Danjiri Hamahachicho

泉大津濱八町は旧・泉北郡大津村 に該当し、だんじりの種類は折衷型 に分けられる上だんじりで、南海本 線西側大津神社を中心に、10月に2 日間開催されます。八町で行われて おり、だんじり同士がぶつかり合う 「かちあい」は有名で、祭りの日には、 その「かちあい」の迫力見たさに、多く の人が泉大津を訪れます。



だんじり十二町連合

Danjiri twelve towns

台、曽根・助松地区7台の下だんじ りにて組織されており、南海本線東 側を中心に、10月に2日間開催さ 祭り当日には、各町の自慢のだんじ り、豪快なやりまわしが一同に見る

泉大津十二町連合は、穴師地区4

ことができます。